**■各部会の取組状況について（令和５年度　中間報告）**

**資料2-2**

＜部会等の検討テーマ／令和５年度中の到達目標＞

相談支援の中核的役割を果たす基幹相談支援センターの機能強化や、地域実情に応じた相談支援体制の整備を支援することにより、市町村における相談支援体制の強化・充実を図る。

**■　ケアマネジメント推進部会**

**■　令和５年度の開催実績**

【第１回　令和５年６月１日　開催】

「市町村の障がい者相談支援体制の強化・充実に向けて」の提言をとりまとめ、同年７月に府及び市町村へ発出。

＜今後の開催予定＞

【第２回　令和５年冬　開催予定】

「主任相談支援専門員の役割について」を議論し、既存の人材育成ビジョンに追記する。

**■　これまでの進捗状況と今後の予定**

○令和２～3年度においては、令和２年３月に作成した「大阪府相談支援専門員人材育成ビジョン」を踏まえ、令和元年度から養成している主任相談支援専門員について、活動にあたっての課題を把握し、役割を整理するとともに、今後の相談支援専門員の人材養成や相談支援体制のあり方を検討した。

○令和3年度は、令和2年度に引き続き、市町村及び主任相談支援専門員を対象とした調査を基に、市町村ヒアリング等により見えてきた課題を整理し、大阪府の役割及び市町村に求める役割等を検討し、今後の方向性について議論した。

○令和４年度は、「市町村における相談支援体制の再構築」をテーマに、第１回は「地域移行を支えるための相談支援体制」の検討を行い、第２回は「相談支援の機能を発揮するため」及び「これからの人材育成と確保のため」について議論した。

○令和５年度は、令和４年度の本会からの「地域における障がい者等への支援体制」の提言の中で、行政や地域に求められる障がい児者の相談支援体制を整備することが必要との提言があり、また、本年度に各市町村が第７期障がい福祉計画及び第３期障がい児福祉計画を策定するため、令和４年度に議論していた内容をとりまとめ本部会から府及び市町村に提言する。

第１回は左記のとおり実施済。第２回は、大阪府の主任相談支援専門員のめざす姿や市町村や各機関における役割を整理し、令和２年３月に作成した「大阪府相談支援専門員人材育成ビジョン」のブラッシュアップを行う予定。

**■　高次脳機能障がい相談支援体制連携調整部会（高次脳機能障がい支援体制整備検討WG含む）**

＜部会等の検討テーマ／令和５年度中の到達目標＞

高次脳機能障がいのある方が地域で安心して暮らし続けられるよう、各支援機関のネットワークを構築することを目標とし、昨年度、効果的な手法やその実施のための取組み等について議論を行い、今年度はその取組みの妥当性や今後の方向性について議論を行う。また、診断・治療が可能な医療機関を開拓するための具体的な取組みや、高次脳機能障がい児支援、普及啓発を推進するための取組みの妥当性や方向性についても議論を行う。

＜これまでの進捗状況＞

・今年度、泉州圏域及び中河内圏域で地域支援ネットワークの再構築のための研修を実施予定のため、

大阪府として後方支援を行う。

　・高次脳機能障がいの診断・治療が可能な医療機関一覧について、作成し、府HPに公開している。

（令和５年２月時点で、掲載件数85件）

　・また、高次脳機能障がいの理解促進のための啓発としては、令和５年６月18日（日）に、

公民連携の取組みとして、イオンモール茨木にて普及啓発イベントを開催した。

（開催内容：ミニ講義・脳トレ体験、作業所の作品展示、無料相談会、啓発グッズ等

（うちわ、お菓子ほか）配布、屋台、万博ブース、もずやん・ミャクミャクとの撮影会）

＜今後の予定＞

・ネットワークの再構築について、その他の圏域についても、市町村や支援機関に対し

調整や働きかけを行っていく。部会の場においては、各圏域の活動状況や、

大阪府としての支援の方向性について議論を行う。

・高次脳機能障がいの診断・治療が可能な医療機関一覧について、部会の場では、

その内容や妥当性等について議論を行う。

・また、高次脳機能障がいの普及啓発をどのように行っていくか等についても引き続き議論を行う。

**■　令和５年度の開催実績**

**■　これまでの進捗状況と今後の予定**

【第１回　令和５年９月13日開催】

・地域支援ネットワークの再構築について

・診断・治療が可能な医療機関の把握と連携について

・高次脳機能障がいの普及啓発の方向性について

【第２回　令和６年２月～３月開催予定】

・地域支援ネットワークの再構築について

・診断・治療が可能な医療機関の把握と連携について

・高次脳機能障がいの普及啓発の方向性について

＜部会等の検討テーマ／令和５年度中の到達目標＞

○　令和2年度末に策定した第5次障がい者計画に基づく発達障がい児者支援施策について、今後の施策の方向性について検討を行う。

　　また、令和6年度の児童福祉法の改正に向けて、大阪府発達支援拠点と児童発達支援センターの連携について検討する。

* **発達障がい児者支援体制整備検討部会（こどもＷＧ・成人ＷＧ含む）**

**■　これまでの進捗状況と今後の予定**

■「第5次障がい者計画」における発達障がい児者支援について

○　「新・発達障がい児者支援プラン（以下、「旧プラン」という。）」の計画期間（平成30年度から令和2年度）終了後、「旧プラン後の発達障がい児者支援について（提言）」を踏まえ策定した、第5次障がい者計画（計画期間：令和3年度から8年度）における今後の発達障がい児者支援施策の方向性について検討を行う。

＜今後の予定＞

　こどもワーキンググループ及び成人ワーキンググループでの議論を踏まえて、部会では初診待機解消事業、発達障がい者地域支援力向上事業等の事業について、どのように取り組んでいくか報告し、議論する。

■大阪府発達支援拠点と児童発達支援センターの連携について

○　令和６年度の改正児童福祉法の施行に向けて、令和5年３月に国の「障害児通所支援に関する検討会報告書」において示された「児童発達支援センターを中心とした地域の障害児通所支援の体制整備」に関する今後の方向性と具体的な取組方策を踏まえ、こどもワーキンググループにおいては大阪府発達支援拠点と児童発達支援センターの連携について議論した。

　＜今後の予定＞

引き続き国の動向を注視しながら、部会ではこどもワーキンググループの議論を踏まえて、支援体制の充実に向けた大阪府発達支援拠点と児童発達支援センターの連携体制について提案し、議論する。

＜掲載URL：大阪府の発達障がい児者支援の取組＞

<http://www.pref.osaka.lg.jp/chiikiseikatsu/hattatsusyogai_osaka/index.html>

**■発達障がい児者支援体制整備検討部会**

【第１回　令和５年９月14日　開催】

・児童福祉法の改正を踏まえた発達支援拠点と児童発達支援センターの連携について

・こどもワーキンググループ及び成人ワーキンググループでの議論を踏まえた令和６年度の取組について

①初診待機解消事業について

②発達障がい者地域支援力向上事業について

【第２回　令和６年２月　開催予定】

・「第６期障がい福祉計画」及び「第２期障がい児福祉計画」に基づく府の取組状況について

・市町村の取組状況について

**■こどもＷＧ**

【令和5年7月27日】

・発達支援拠点と児童発達支援センターの連携について

・初診待機解消事業について

**■成人ＷＧ**

【令和5年8月30日】

・初診待機解消事業について

・発達障がい者地域支援力向上事業について

・アクトおおさかでの相談支援等の状況について

**■　令和５年度の開催実績**

＜部会等の検討テーマ／令和５年度中の到達目標＞

・厚生労働省「障害者虐待防止法に基づく令和４年度の対応状況等に関する調査」における大阪府の状況と虐待対応の取組みを報告

・各参画機関の虐待防止に向けた取組みについての情報を共有

・今後の関係機関の連携強化も含めた障がい者虐待防止施策について検討を推進

**■　障がい者虐待防止推進部会**



■障がい者虐待防止推進部会

【令和６年2月　開催予定】

・令和４年度の大阪府内における障がい

者虐待の対応状況について（予定）

・大阪府及び市町村の取組みについて（予定）

〇本部会は障害者虐待防止法第39条の「都道府県における関係機関との連携協力体制の整備」の趣旨をふまえ設置しているため、大阪府の障がい者虐待の対応状況の概要と取組みについて報告を行うとともに、大阪府・市町村・関係機関の連携強化方策などについても議論が深まるような工夫を検討して開催している。

＜今後の予定（大阪府の取組み）＞

■令和４年度大阪府内における障がい者虐待の対応状況の概要について取りまとめる。

■部会での議論を受け、大阪府の障がい者虐待対応に関する取組みを引き続き進めていく。

①市町村の虐待対応力の向上

・障がい者虐待防止研修の実施（市町村職員向け研修：基礎・現任）

・専門性強化事業の実施（市町村における困難事例について、弁護士、社会福祉士より助言を受ける）

・市町村指導の実施（障害者総合支援法等による市町村指導等において、虐待に関する項目の実地指導）

②施設従事者等による虐待の防止に向けた取組み

・障がい福祉サービス事業所職員向け虐待防止研修の実施

・障がい福祉サービス事業所に対する実地指導

・専門委員会の活用（大阪府所管の障がい福祉サービス事業所等において相談が必要な案件が発生した場合）

③その他

・近畿府県障がい者虐待防止担当者との情報交換会の開催

・虐待の早期発見、未然防止のための啓発用リーフレットの作成・配付

・使用者虐待における労働局との連携、DV対応、成年後見における連携

＜掲載URL：大阪府障がい者自立支援協議会障がい者虐待防止推進部会の概要＞

<https://www.pref.osaka.lg.jp/chiikiseikatsu/shogai-chiki/gyakutaiboushi_bukai.html>

**■　令和５年度の開催実績**

**■　地域支援推進部会（精神障がい者地域移行推進WG・基盤整備促進WG含む）**

**）**

＜部会等の検討テーマ／令和５年度中の到達目標＞

第５次大阪府障がい者計画の最重点施策である「入所施設や精神科病院からの地域生活への移行の推進」を着実に進めるため、府の取組内容及び市町村の取組み等の状況把握と課題整理を行い、今後の障がい者の地域移行施策について検討する。

**■　これまでの進捗状況と今後の予定**

◎精神障がい者地域移行推進ＷＧは、「精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム構築に係る都道府県単位の協議の場」と位置付けられており、市町村・圏域の協議の場の取組み状況や検討された課題を集約し、大阪府で検討が必要な内容について協議している。

○今後の予定

＜令和５年度の精神WGで予定している検討内容　（2回開催予定　8月・2月）＞

・大阪府の状況について

・個別支援から見えてきた地域課題に関する報告

・退院支援に関する事業実績報告

・地域における取組の好事例の報告　他

◎基盤整備促進WGでは、地域生活を支えるための基盤整備の促進方策に関して、令和5年３月に出された提言

「地域における障がい者等への支援体制について」を踏まえ、以下の３つの検討項目について、施設入所者の待機

者にかかる実態調査の実施等について現在の取組みを報告し、今後の施策の方向性についてご意見をいただいた。

＜検討項目＞

①入所時、入所中等の地域移行に向けた働きかけ

②障がい者支援施設等の支援環境の整備

③地域生活支援拠点等の充実・強化について

＜委員からの主な意見＞

・入所待機者について、地域生活の継続の可否については、丁寧に見ていかなければならない。

・入所施設からグループホームへの移行と併せ、グループホームからの地域移行も同時に考えていくことが必要。

　・地域生活支援拠点等の整備にあたっては、地域の高齢施設や病院等の社会資源と連携したネットワークづくりに取り組むことも必要。

**■　令和５年度の開催実績**

■地域支援推進部会

　開催未定

■精神障がい者地域移行推進ＷＧ

【第１回 令和5年８月31日　開催】

＜今後の開催予定＞

【第２回 令和６年２月頃　　開催予定】

■基盤整備促進ＷＧ

【第１回 令和5年８月21日　開催】

＜今後の開催予定＞

【第２回 令和５年12月頃　開催予定】

**■　令和４年度の開催実績**

**■　これまでの進捗状況と今後の予定**

＜部会等の検討テーマ／令和５年度中の到達目標＞

[テーマ]就労支援、関係機関のネットワーク充実、工賃向上支援

　　[到達目標]・障がい者の就労支援施策や関係機関のネットワークの充実について審議することで、第５次障がい者計画の最重点施策である「障がい者の就労支援の強化」を推進する。

　　　　　　　・第5次障がい者計画の成果目標達成のための具体的な取組について総括し、中間評価を行う。

　　　　　　　・福祉施設で働く障がい者の賃金向上を図る。

**■　就労支援部会（工賃向上委員会含む）**

**■　これまでの進捗状況と今後の予定**

**【就労支援部会】**

＜今後の予定＞

○第６期障がい福祉計画のＰＤＣＡサイクル管理用シート及び令和４年度就労人数調査の結果をもとに、計画に掲げる目標・見込み量について、令和４度実績の評価・改善等について意見を聴取する。

〇第5次大阪府障がい者計画の成果目標の達成に向け、令和3年度～令和5年度「就労移行等連携調整事業」の課題を整理し、今後の取組について審議する。

　〇次年度における障がい者就労支援の取組みについて意見聴取する。

**【工賃向上計画の推進に関する専門委員会】**

＜今後の予定＞

　○現行の工賃向上計画及び事業の評価を行うとともに、令和6年度から令和８年度の工賃向上計画の内容について審議する。

　〇就労継続支援優良取組表彰について審議する。

**■**

**就労支援部会**

【第1回　令和5年8月31日　開催】

・第６期大阪府障がい福祉計画における成果指標及び活動指標達成状況について

・第７期大阪府障がい福祉計画の検討状況に

ついて

【第２回　令和6年３月頃　開催予定】

・次年度以降の取組みについて

**■工賃向上計画の推進に関する専門委員会**

【第１回　令和５年９月８日　開催】

・工賃向上計画の見直しについて

・就労継続支援優良取組表彰について

【第２回　令和５年12月頃　　開催予定】

・就労継続支援優良取組表彰の選定について

【第３回　令和６年３月頃　開催予定】

・工賃向上計画支援事業の実施状況について

・工賃向上計画の策定について

**■　令和５年度の開催実績**

＜部会等の検討テーマ／令和５年度中の到達目標＞

医療的ケアを要する重症心身障がい児者等とその家族が安心して地域生活を送れるよう、医療的ケアを要する重症心身障がい児者等の支援に関わる各分野の専門家と地域の課題や対応策について検討を行う。

**■　医療的ケアを要する重症心身障がい児者等支援部会（医療的ケア児支援センター設置検討WG含む）**

**■　これまでの進捗状況と今後の予定**

**■　令和５年度の開催実績**

＜これまでの進捗状況＞

●令和２年度は、府内市町村において在宅で生活する医療的ケア児の数を把握するため、各医療機関に対して調査を実施した。

●令和４年度は、府内に居住している日常的に人工呼吸器や経管栄養などの医療的ケアを必要とする１８歳以下の児及びその保護者に対し、実態やニーズを把握するための調査を実施した。

　また部会に医療的ケア児支援センター設置検討WGを設置し、大阪府医療的ケア児支援センターの設置に向けてセンターが担う役割や機能について検討を行った。

＜今後の開催予定＞

●第１回　令和５年１０月　開催予定

**【医療的ケア児支援センターについて】**

・医療的ケア児支援センターの設置及び役割について事務局から説明予定。

**【令和５年度の府の取組みについて】**

・府における医療的ケア児者関連施策について事務局から説明予定。

●第２回　令和６年３月　開催予定

**【医療的ケア児支援センターの活動状況について】**

・令和５年度における医療的ケア児支援センターの相談実績や会議開催状況等について報告予定。

**【医療的ケアを要する重症心身障がい児者等の支援に関わるコーディネーターについて】**

・コーディネーターの配置・活動状況について報告予定。

【第１回　令和５年１０月開催予定】

・医療的ケア児支援センターについて

・令和５年度の府の取組みについて　など

【第２回　令和６年３月開催予定】

・医療的ケア児支援センターの活動状況について

・医療的ケアを要する重症心身障がい児者等の支援に関わるコーディネーターについて など